

2012年 医学部 第4問

- 4 整数 m が与えられたとき, x に関する整数係数の 2 つの整式 $f(x)$, $g(x)$ が関係式

$$f(x) \equiv g(x) \pmod{m}$$

を満たすとは, 等式 $f(x) - g(x) = mh(x)$ を満たすような整数係数の整式 $h(x)$ が存在することである.

- (1) $f(x)$, $g(x)$, $F(x)$, $G(x)$ を整数係数の整式とする. もし, ある整数 m について関係式 $f(x) \equiv g(x) \pmod{m}$, かつ $F(x) \equiv G(x) \pmod{m}$ が満たされるならば, 関係式 $f(x) + F(x) \equiv g(x) + G(x) \pmod{m}$, かつ $f(x)F(x) \equiv g(x)G(x) \pmod{m}$ が満たされることを証明せよ.
- (2) 正整数 p (> 1) を素数とする. p より小さい任意の正整数 i に対して二項係数 $_p C_i$ は p の倍数であることを証明せよ.
- (3) 正整数 p (> 1) を素数とする. 任意の正整数 n について, 関係式

$$(1+x)^{p^n} \equiv 1+x^{p^n} \pmod{p}$$

が満たされることを証明せよ.

- (4) 正整数 p (> 1) を素数とし, n を 2 以上の正整数とする. $n-1$ 個の二項係数 $_n C_i$ ($1 \leq i \leq n-1$) がすべて p の倍数であるための必要十分条件は, 整数 n が素数 p の正べきである (すなわち, 適当な正整数 k を用いて $n = p^k$ と表せる) ことを証明せよ.